

## 令和4年度第2回函館方面八雲警察署協議会議事概要

### 1 開催日時

令和4年9月29日（木）午後1時25分から同日午後3時20分までの間

### 2 開催場所

八雲警察署 署長室

### 3 出席者

(1) 協議会委員 5人（定員6人、欠席1人）

ア 会長 呉 敏弘

イ 委員 上野順子、石垣聖子、伊藤義親、服部由美子

(2) 警察署 7人

ア 署長 岡本 信洋

イ 副署長 小林 慎吾

ウ 警務課長 大澤 洋一

エ 刑生課長 下山田 仁

オ 地域課長 吉田 幸平

カ 交通課長 小関 靖晃

キ 警備係長

### 4 報告事項

(1) 懲戒処分事案に関する説明について

(2) 刑法犯認知・検挙状況等について

(3) 特殊詐欺被害防止対策について

### 5 秋の全国交通安全運動

(1) 交通事故の発生状況

(2) 旗の波運動について

(3) 飲酒運転根絶の啓発について

### 6 災害への備え

(1) 地震と津波への備え

(2) 避難場所、非常持出し品等について

### 7 委員から事前集約した要望・意見に対する警察の措置状況

委員～ 町内で周囲の建物等の関係から狭く危険と思われる交差点がある。また、標識についても車道に近い位置にあるため余計に狭く感じ、対向してくる車のためにやや手前で信号待ちしていると、後ろから来た車が追い越して行った事がある。

署説明～ ご指摘の場所につき現地に赴き点検しましたところ、周囲の建物などの関係から道路幅が狭くなっていることの確認がとれましたが、道路幅の狭さから速度を出しにくい道路環境であり、過去2年間には同所において交通事故は発生しておりません。

狭い交差点であり、付近には小学校も所在するため、パトロール等実施しておりますが、引き続き同交差点における、見守り、交通指導等を行ってまいります。

### 8 前回(6月16日開催)の要望・意見に対する警察の措置状況

署説明～ 前回の協議会で、「長万部町の国道5号線上に設置の見直しが必要と思われる信号機がある」とのご意見があり、現地を確認しましたが、ご意見を頂いた3か所のうち、1か所の信号機については、周囲の交通環境、住宅の状況などを踏まえ検討した結果、廃止する方向で進めております。

## 9 その他の要望・意見と警察の説明

委員～ ヒグマの出没が増えているが、ヒグマの通り道と思われる場所は、草刈りをするなどヒグマを遠ざけることも必要ではないか。

署説明～ 当署管内のヒグマの出没に関しては、本年9月25日現在で63件54頭の見撃があり、昨年同期は55件40頭の見撃です。見撃件数には糞や足跡を含みますが、昨年より増加しております。

また、昨年は67号線の「上の湯」や「下の湯」方面が多かったのですが、今年は、42号線「上八雲」方面や熊石地区で増加しているという特徴があります。

ヒグマ出没の通報は自治体(町)と相互に共有しており、ヒグマを住宅地等から遠ざけるため、地域住民の要望等も踏まえて、ヒグマの通り道となっている藪等の草刈りの必要性を自治体に依頼しているところであります。

委員～ 天気の良い日が続いたり休日が続いたりする日は、車の速度が速いと感じることがある。

署説明～ 夏休み期間など旅行者が増えますが、北海道の主要な道路は、冬期間の除雪のため道路幅が広く造られており、特に北海道外の旅行者には走りやすく感じ、速度が上がる傾向が否めないため、速度取締りをはじめ、先ほどご説明しました交通安全運動の中で「スピードダウン」についても広報啓発を行っております。

委員～ 飲酒運転は加害者、被害者の双方が不幸になるものだが、なかなか減少しないと感じる。

署説明～ ご意見のとおり、飲酒運転は免許取り消しや免許停止などの行政処分のほか、死亡事故などを起こした場合には、重たい刑罰も科せられます。

また、自分自身のみならず、相手やその家族、自分の家族も巻き込んでしまう悲惨なものです。

警察では飲酒運転を根絶するため、取締りや飲酒運転防止の広報啓発に取り組んでおります。

## 10 次回の開催予定

令和4年11月中旬から12月上旬に開催予定